

9月9日（月） 全校朝会 校長先生のお話です

～目標に向かって努力することの大切さ～

おはようございます。お話をします。

先週の目標は生活リズムを取り戻そうでしたが、みなさんを観ていて感心するのは、9月3日から授業が始まりましたが、みなさんが、生活リズムを戻すことを意識して学校生活を送ろうとしている姿が分かることです。先生方からの報告からも学夏休み明けでも、授業に集中できたという報告や1学期の始めは朝のあいさつができない子が多かったが、2学期は挨拶ができるようになって安心したという声を聴きました。しかし、まだまだ100%ではありません。今週は、先週よりもまた一つ充実した学校生活になるように橋梁していきましょう。

さて、今日の朝でパリパラリンピックが終わりました。夏休み中のオリンピックと合わせて、多くの感動する場面を観ることができました。多くのメダルを獲った日本ですが、残念ながら結果が伴わなかった選手もいます。しかし、結果はどうあれ、オリンピック・パラリンピックに出られること自体大変な努力の成果であり、メダリストもそうでない選手も自分の目標に向けて同じぐらいの努力をしてきたと思います。また、それぞれの競技の才能に対する才能はあったと思いますが、目標に向けて努力できたことが一番の才能といえるでしょう。悔しい思いをしますが、4年後のロサンゼルスに向けて水泳の池江選手も男子バレーボールの石川選手も気持ちを切り替えて前を向いています。もう1回4年間オリンピックに向けて努力するという事は、言葉で言うほど簡単なことではありませんが、悔しさをバネに頑張ってもらいたいと思います。

今週も、また夏の暑さが戻ってくる予報が出ています。熱中症にも気を付けながら1週間頑張ります。お話を終わります。